

しなののうた

幾年も経しか目鼻の定まらぬ笑める石仏苔生しており



杉田小百合

しなののうた

乾いたる心の裡を身透くがに落ち葉からから追い過ぎゆけり

杉田小百合



しなののうた

野ざらしを耐え忍ぶがの石仏に野紺菊咲き秋の日暮れる

l.MI

杉田小百合